

漢字はホントは面白い IX

漢字分解字典

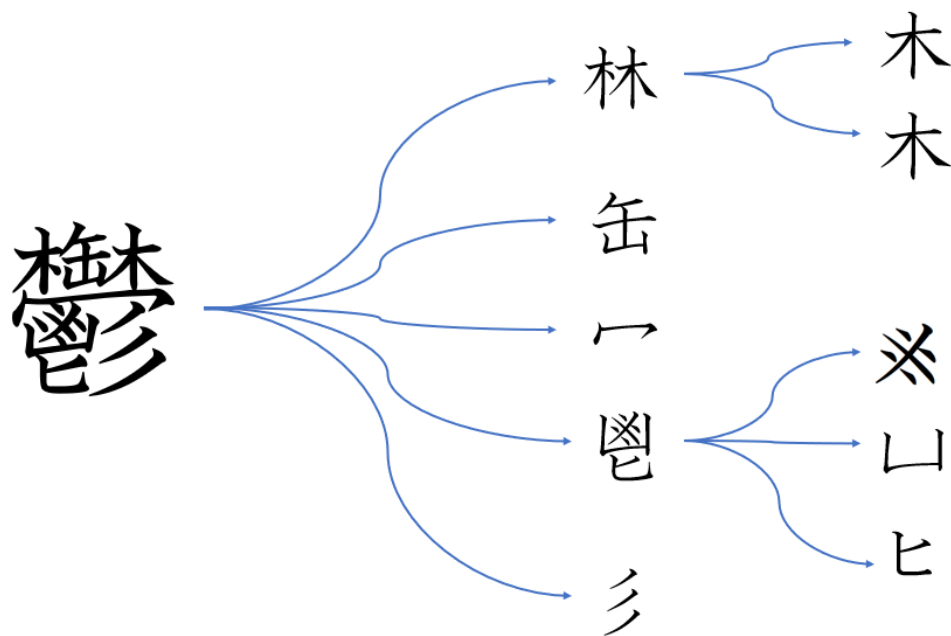
今回は、私が作った「漢字分解字典」の宣伝をさせていただきます。

漢字は普通、いくつかの構成要素（部品）から成り立っています。「一」や「人」のように、一つの部品だけからなる字もありますが、その場合はその字が他の字の部品にもなることが多いのです。そして、それらの部品は、それぞれの意味や発音を、いくつもの漢字に与えているのです。

したがって、漢字の意味や形を理解するには、それを部品に分けて、それらが互いにどう働きあって漢字を成り立たせているのかを理解することが、効果があるだけでなく楽しい方法なのではないか、と思い立ちました。

一見、複雑そうに見える漢字も、その字の中の部品が担っている音や意味の働きが分かってくると、「なるほど!」と感心することが増えてきます。「漢字はホントは面白い」を体感する場面です。

例として、常用漢字で画数が一番多い「鬱」という字を見てみましょう。



「鬱」字の分解

この字を暗記するために誰かが考えた、「リンカーンはアメリカンコーヒーを 3 杯飲んだ」(林缶ワ※コヒ彡) という良くできたフレーズがあります。この「アメリカンコーヒー」に当たる部分が「鬯」ですが、これはこれだけでれっきとした漢字で、音はチョウ、

意味は「においざけ」（香草で香りをつけた酒で、神に供えるもの）だそうです。※のような形の部分がこの場合は香草を象り、凵は酒を入れる容器、ヒはその足だということです。この鬯に加え、香草の香りを表す艹、上から覆うさまを意味する冖と林を配置して、おおいの中ににおいざけの香気が満ち溢れている状況を表すのが鬱の字で、「憂鬱」「鬱蒼（うっそう）」「鬱陶しい（うっとうしい）」などの語に使われる、閉塞感を示す字となります。（「缶」は土器を意味する字なので、凵とかぶってしまいますが、まあこんなこともあるのだ、ということで…）

このように漢字を分解して、漢字から部品にリンクして、その部品ごとにも解説をつけて、部品のページからも漢字を検索できるようにする。そう考えると紙の字書ではいちいちページをめくるのが面倒なので、ウェブ方式でワンクリックでリンクできるようにする方がいだろう。作る方も、印刷や製本がいらないし、いつでも更新できるメリットがある… あれこれ考えつつ、構想をまとめていきました。

私の所属する「関西漢字教育サポーターの会」という会の 2019 年 4 月の例会で、この構想を発表し、「ライフワークとして取り組む」と公言してしまいました。それから苦節 6 年。対象とするのは常用漢字のみですが、それでも 2136 字というのは多いなあ、とつくづく実感いたしました。

このたび、ようやくこの字典の「ほぼ完成」を迎え、^{ベータ}β版として公表いたしました。

いつもの「漢字教育士ひろりの書斎」を開いていただくと、トップページに「漢字分解字典β版」のリンクを設けておりますので、詳しくはそちらをご覧ください。

「ほぼ完成」というのは、まだまだ間違いや記入漏れがあるだろうということです。今後、それこそライフワークとして、より充実させていきたいと考えております。ご覧頂いて、お気づきの点（間違いの指摘や改善の提案）がありましたら、是非お知らせください。